

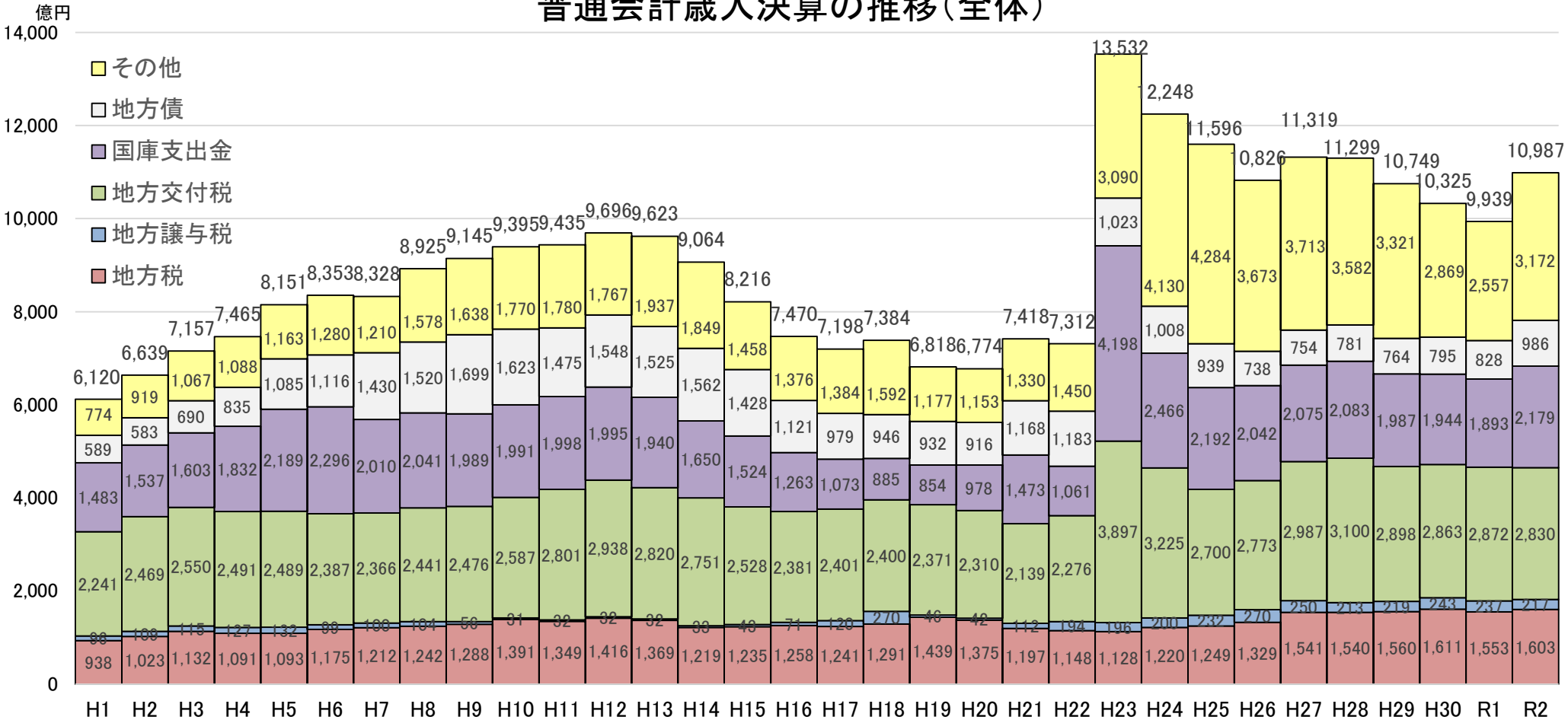
## 資料3 普通会計歳入決算及び県税収入の推移

---

# 普通会計歳入決算の推移(全体)

- 普通会計の歳入決算総額は、東日本大震災津波からの復旧・復興事業の進捗により、平成23年度以降減少傾向となっている。
- 令和2年度は、新型コロナウイルス感染症に係る国庫支出金や、制度融資に係る諸収入等が増となっている。

## 普通会計歳入決算の推移(全体)

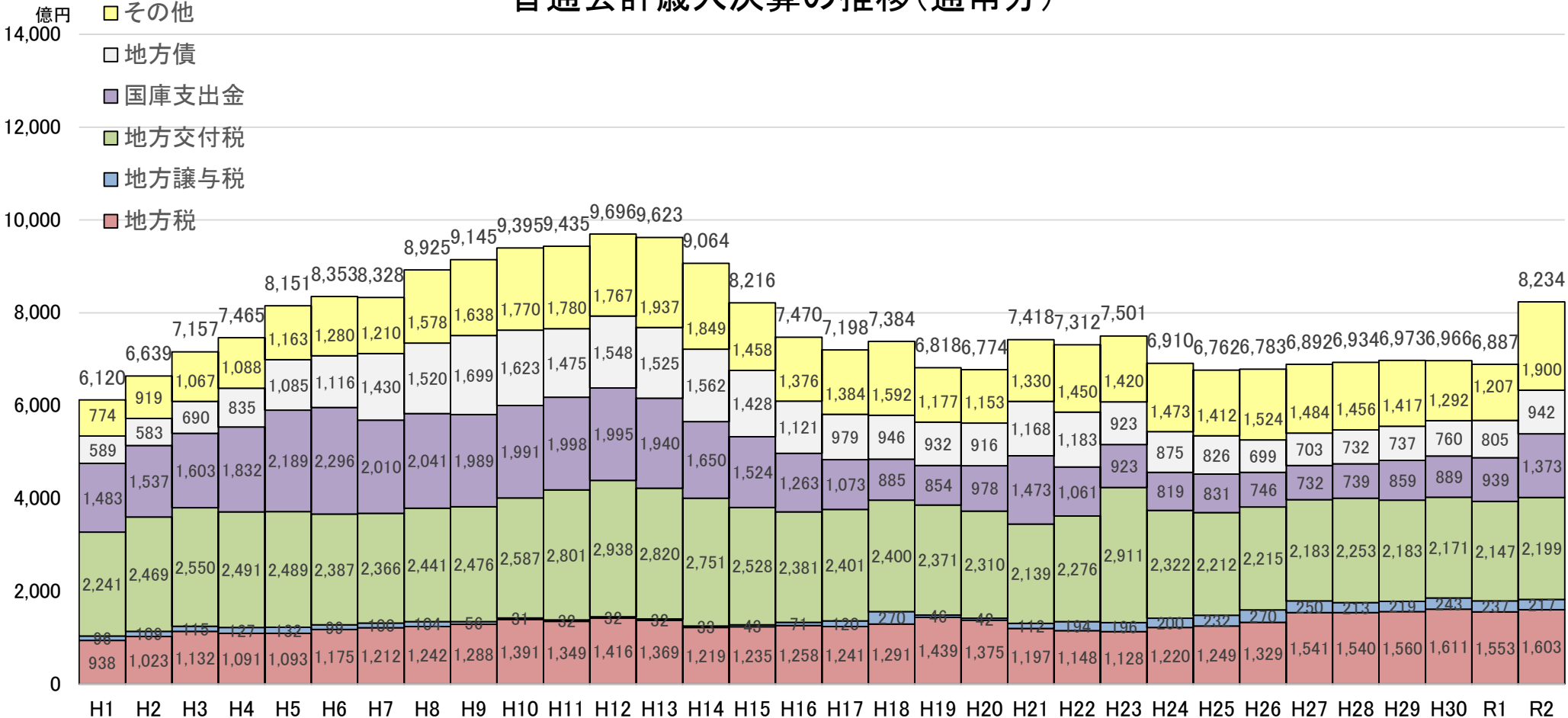


- ・ 出典: 地方財政状況調査(決算統計)
- ・ 地方税は、地方消費税清算金(歳入、歳出)を反映した額を計上している。

# 普通会計歳入決算の推移(通常分)

- 普通会計の歳入決算(通常分)は、東日本大震災津波以降ほぼ横ばいで推移している。
- 令和2年度は、新型コロナウイルス感染症に係る国庫支出金や、制度融資に係る諸収入の増等により対前年度比1,347億円の増となっている。

## 普通会計歳入決算の推移(通常分)

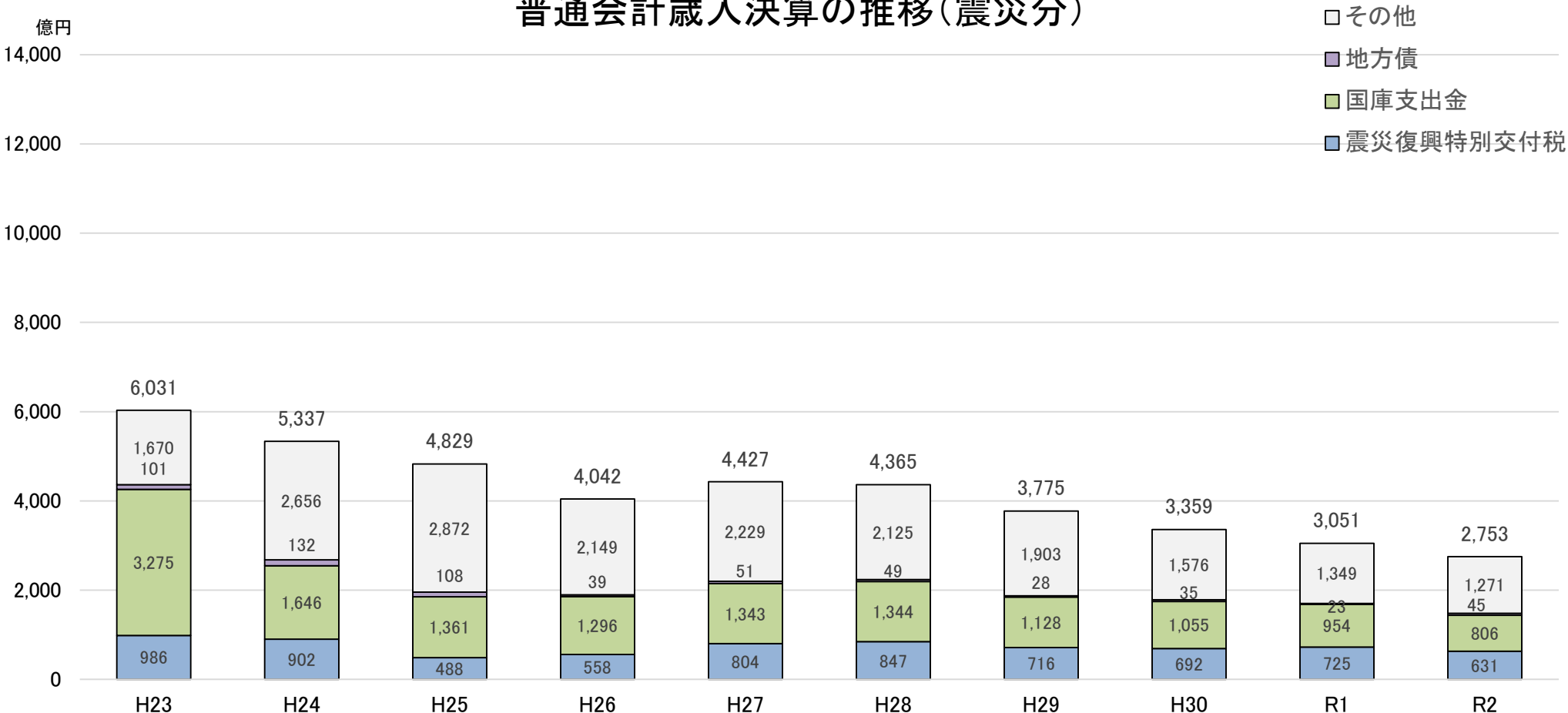


- ・ 出典: 地方財政状況調査(決算統計)
- ・ 通常分とは、「復旧・復興事業分」、「緊急防災・減災事業分」、「全国防災事業分」を除いた分である。
- ・ 地方税は、地方消費税清算金(歳入、歳出)を反映した額を計上している。

# 普通会計歳入決算の推移(震災分)

- 普通会計の歳入決算(復旧・復興事業)は、東日本大震災津波からの復旧・復興事業の進捗により、平成23年度以降減少傾向となっており、令和2年度は、対前年度比298億円の減となっている。
- 地方債の発行は、震災復興特別交付税や東日本大震災復興交付金などの国からの財政措置により抑制されてはいるが、復興経費の一部地方負担などによる発行が生じている。

## 普通会計歳入決算の推移(震災分)



- ・ 出典: 地方財政状況調査(決算統計)
- ・ 震災分とは、「復旧・復興事業分」、「緊急防災・減災事業分」、「全国防災事業分」の合計である。

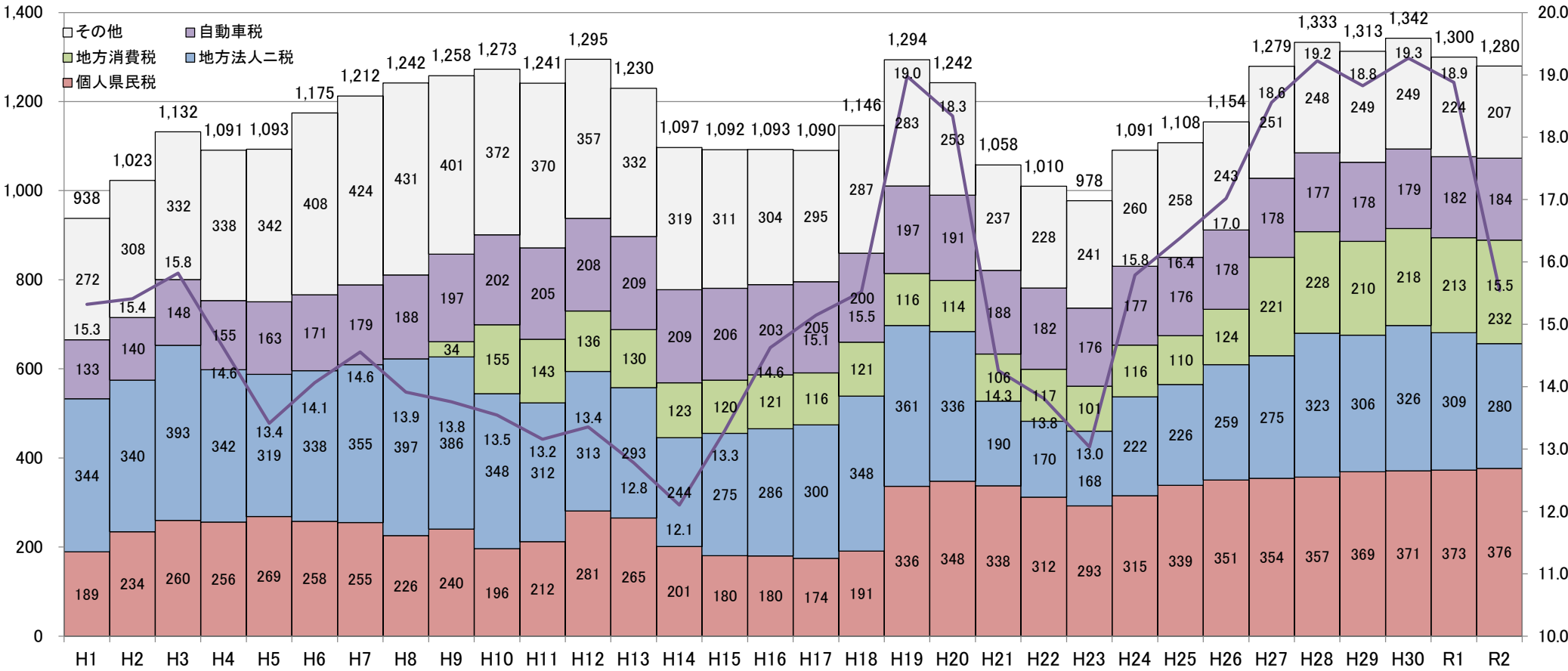
# 県税収入の推移

- 平成23年度以降、30年度までは、復興需要や消費税率の引き上げを背景に増収傾向となっていた。
- 令和元年度以降は、企業収益の減退や復興関連工事の需要の落ち着きなどの影響で、減収傾向に転じている。
- 通常分歳入に占める県税の割合(折れ線)は、税制改正等の影響で増加傾向にあるが、20%未満の状況が続いている。

県税収入:億円

## 県税収入の推移

通常分歳入に占める県税の割合: %



・ 出典:地方財政状況調査(決算統計)